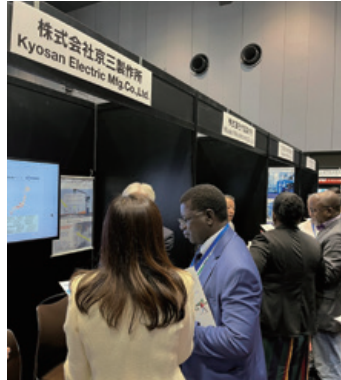


アジアスマートシティ会議における「アフリカビジネスセッション」及びアフリカ企業と市内企業とのネットワーキング

第13回アジアスマートシティ会議（ASCC2024）の1セッションとして、経済産業省による講演、JETROと連携したアフリカビジネスの最前線で活躍する事業者のパネルディスカッションを実施しました。また、アフリカから来日中の企業参加者（約30人）をASCCの企業展示ブースに案内し、出展各企業とのネットワーキングの機会を創ることを目的とした「テクニカルツアー」を実施しました。

開催概要

日 時：2024年10月24日(木)
13:10～14:10
会 場：パシフィコ横浜
ノース G1
主 催：横浜市国際局



テクニカルツアーの様子



経済産業省アフリカ室長講演

参加人数

ビジネスセッション：約100人
テクニカルツアー：約30人（アフリカ企業）

主な参加者

横浜市内企業、来日中のアフリカ企業等

内 容

- 1 講演「日アフリカ経済関係深化に向けた取組み」
名倉 和子 経済産業省通商政策局 アフリカ室長
- 2 パネルディスカッション
〈モデレーター〉
佐藤 隆正 JETRO企画部審議役
／アフリカビジネス協議会（JBCA）事務局長
〈パネリスト〉
藤田 香 日之出産業株式会社 取締役
大森 健太 株式会社STANDAGE 取締役副社長
鈴木 大詩 会宝産業株式会社 海外事業部部長
- 3 アフリカ企業関係者の来場
アフリカ12か国よりアフリカ企業関係者約30人が来場し、ビジネスセッションやネットワーキングランチへの参加に加え、市内企業とのネットワーキングを目的として実施した「テクニカルツアー」に参加



アフリカビジネスセッション



パネルディスカッションの様子



アフリカ企業参加者

チュニジア日本商工会議所会頭との面会

チュニジア日本商工会議所会頭より、横浜商工会議所への面会希望がありました。そこで、TICAD9を見据え、横浜市国際局も同席し、横浜市でのこれまでのTICAD開催実績や横浜市のアフリカ各国との様々な連携実績について紹介しました。本面会が、経済情報誌「African BUSINESS」への市長インタビュー記事の掲載につながりました。

開催概要

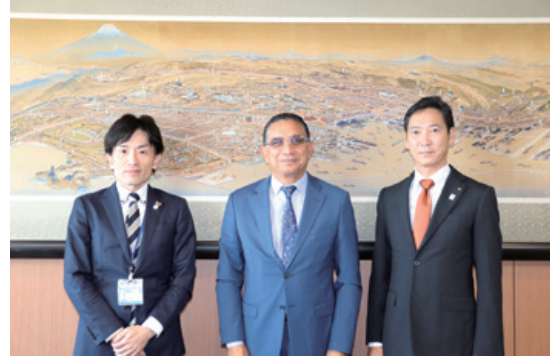
日 時：2024年10月15日(火)
会 場：横浜商工会議所 特別応接室

参加人数

5人

主な参加者

ナセフ・ベルヒリア チュニジア日本商工会議所 会頭
森 健二 横浜商工会議所 専務理事
柳沢 貴之 横浜市国際局 アフリカ開発会議担当部長



ベルヒリア会頭(中央)と森専務理事(右)



面会の様子

横浜銀行協会 「社員銀行代表者情報交換会」での講演

主に、市内に本支店を置く銀行各行支店長等が参加する「社員銀行代表者情報交換会」において、「TICAD9に向けた横浜市の取組」についての講演を行いました。

開催概要

日 時：2025年6月11日(水)

会 場：一般社団法人横浜銀行協会

主 催：一般社団法人横浜銀行協会

(神奈川県内に本支店等の営業拠点を有する22の銀行を社員銀行とする組織)

主な参加者

日本銀行、社員銀行(横浜銀行、神奈川銀行、三井住友銀行、三菱UFJ銀行、みずほ銀行ほか)の支店長等



講演の様子(上・下)

アフリカビジネスセミナーの開催

アフリカでのビジネスに関心のある市内企業を対象に、独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）、一般社団法人YOKOHAMA URBAN SOLUTION ALLIANCE（YUSA）、（一社）在日アフリカ人ネットワーク（ADNJ）等と連携し、ビジネスセミナーを計11回開催（うち2回はアジアスマートシティ会議等内のセッションとして実施）、対面・オンラインを含め約1,030人の参加がありました。

内容

| 年 | 日付 | テーマ（主催等） | 参加者数 |
|--------|--------|--|-------|
| 2023年度 | 11月14日 | Africa's Growth & Business Session （国際コンベンション「Y-SHIP 2023」（横浜市主催）内） | 約150人 |
| 2024年度 | 5月25日 | アフリカデー・ミートアップ・イノベーションフォーラム （在日アフリカ人ネットワーク（ADNJ）主催、国際局後援） | 約40人 |
| | 6月28日 | ナイジェリアのイノベーションエコシステムを知らう！（JETRO横浜主催、国際局後援） | 約30人 |
| | 9月13日 | Why Africa?（ADNJ主催、国際局・YUSA後援） | 約50人 |
| | 10月24日 | Business with Africa: current and future potential（国際局主催） | 約100人 |
| | 11月29日 | 南アフリカのビジネス概況とエネルギー施策について （JETRO横浜主催、国際局後援） | 約50人 |
| | 1月23日 | アフリカ進出のイロハから支援策まで（YUSA主催、国際局共催） | 約120人 |
| | 2月18日 | アフリカビジネス事例紹介（YUSA主催、国際局共催） | 約100人 |
| | 3月25日 | アフリカ市場セミナー「先駆者の取り組みから学ぶ実戦の鍵」 （YUSA、JCCP M主催、国際局共催） | 約100人 |
| 2025年度 | 7月31日 | 「環境配慮型の持続可能なビジネスの新潮流～若い力と切り拓く日本とアフリカの未来～」 （国際局主催）※P49に詳細紹介 | 約120人 |
| | 8月20日 | ケニア投資フォーラム（ケニア投資庁主催、国際局共催） | 約170人 |



Africa's Growth & Business Session（2023年11月14日）（左・右）



セミナーでのアフリカ楽器の演奏（2024年5月25日）



セミナーでのネットワーキングの様子（2024年9月13日）



セミナーの様子（2024年11月29日）



セミナーの様子（2025年1月23日）

アフリカビジネスセミナー ～環境配慮型ビジネスの新潮流～

アフリカ進出に関心のある企業を対象に、環境配慮型ビジネスでアフリカの課題解決に貢献する企業の取組事例を紹介するアフリカビジネスセミナーを開催しました。

開催概要

日 時：2025年7月31日(木)14:30～16:30

会 場：TECH HUB YOKOHAMA (オンライン同時配信)

主 催：横浜市国際局

後 援：アフリカビジネス協議会 (JBCA)

協 力：一般社団法人YOKOHAMA URBAN SOLUTION ALLIANCE (YUSA)、JETRO横浜、
国際連合工業開発機関 (UNIDO)

参加人数

121人 (オンライン参加者含む)

主な参加者

市内企業等

内 容

■講演

アフリカとの経済・ビジネス関係強化に向けて

登壇者：加藤 健治 経済産業省 通商政策局 アフリカ室長

■事例紹介

(1) 廃棄物処理から派生の土壌改良剤をアフリカへ展開するTOKYO8の秘密

登壇者：石田 太平 株式会社太陽油化 代表取締役社長

(2) 自律分散型信号制御で交通渋滞抑制に貢献

登壇者：篁 百恵 株式会社京三製作所 営業部サブマネージャー

(3) アフリカにおける分散型グリーンアンモニア・肥料の地産地消に向けて

登壇者：須田 裕美 氏 つばめBHB株式会社 事業開発部門

(4) 社会課題を起点に取り組む、アフリカでのアップサイクルと教育支援の挑戦

登壇者：坂田 ミギー 株式会社こたつ 代表取締役

■情報提供

アフリカにおけるビジネス最新状況

登壇者：横山 裕司 株式会社アクセルアフリカ 代表取締役

■パネルディスカッション

アフリカ×循環経済×グリーンエネルギー

登壇者：上記登壇企業

モデレーター：佐藤 隆正 JETRO企画部審議役/アフリカビジネス協議会 事務局長



パネルディスカッションの様子

アフリカとの共創&革新のための 上水道ビジネスセミナー

第9回アフリカ開発会議横浜開催に向けた機運の醸成や、横浜水ビジネス協議会会員企業のアフリカでの水ビジネス展開の一助となることを目的に、独立行政法人国際協力機構（JICA）とともにビジネスセミナーを開催しました。

開催概要

日時：2025年7月10日(木)14:00~17:00

会場：JICA横浜

主催：横浜市水道局

共催：独立行政法人国際協力機構（JICA）

参加人数

約60人

主な参加者

横浜水ビジネス協議会会員企業

内容

- 横浜市及びJICAのアフリカにおける水分野での取組紹介
- アフリカにおける日本企業と現地企業の水ビジネスの取組紹介
- アフリカと日本・日系企業との繋がり の現況紹介
- JICAによるビジネス支援スキームの紹介
- 第9回アフリカ開発会議（TICAD9）横浜開催のPR
- アフリカでの取組を紹介するパネルの展示



セミナーの様子

コートジボワールでの市内企業のビジネス支援

横浜市は、「第3回 日アフリカ官民経済フォーラム（※）」の機会を活用し、株式会社京三製作所（鶴見区）及び一般社団法人YOKOHAMA URBAN SOLUTION ALLIANCE（YUSA）と共に西アフリカのコートジボワールを訪れ、同企業のビジネス活動を支援しました。

出張概要

日 程：2024年12月15日（日）～12月18日（水）

出張先：コートジボワール共和国アビジャン自治区

内 容

京三製作所（鶴見区）は、現地交通当局や現地JICA事務所を訪問し、同社の技術のPRを行いました。また、同社は、現地で交差点工事を施工中のJFEエンジニアリング（鶴見区）の事務所を訪問し、アビジャン自治区での交通渋滞等の課題等について意見交換を行いました。

一方横浜市は、「日アフリカ官民経済フォーラム」のサイドイベントにおいて登壇し、TICAD9横浜開催に向けた横浜市の様々な取組やGREEN×EXPO 2027について紹介しました。

※第3回 日アフリカ官民経済フォーラム 概要

1. 日時：2024年12月16日（月）～12月17日（火）
2. 場所：コートジボワール アビジャン ソフィテルホテル
3. 全体テーマ：Collaboration, Co-innovation and Co-creation with Africa to develop our future
4. 共催：経産省、JETRO、コートジボワール政府
5. 本フォーラムは貿易・投資、インフラ、エネルギー等の分野において、日本とアフリカの民間企業の協力と日本企業のビジネス活動の促進を目的に、官民ハイレベルの参加の下、意見交換を行うもの。大臣級で3年毎にアフリカで開催。



サイドイベントでの横浜市の登壇



フォーラムでのコートジボワール首相の演説



現地での協議の様子

ビジネス機会の創出・拡大

「アフリカにおける女性のビジネス・起業の推進」
研修員の受入

本研修は、2013年に本市で開催された第5回アフリカ開発会議に日本政府が表明した具体的支援策の一つ、「アフリカ女性のリーダーシップ、管理、起業における能力強化」の実現のために立ち上げられたプログラムです。横浜市はJICAとの連携により、2025年の本研修含めてこれまで30か国から計169名を受け入れ、本市における女性の活躍・起業支援の施策の紹介や男女共同参画センターの視察等を行っています。

開催概要

日 時：2025年8月14日(木) 9:30~16:30
主 催：独立行政法人国際協力機構 (JICA) 横浜センター

参加人数

10人

主な参加者

アフリカ8か国の女性起業家と、女性起業家支援・産業振興・男女共同参画等の職掌の政府職員

内 容

オープニングで佐藤広毅副市長からご挨拶をした後、本市の男女共同参画社会の実現に向けた取組や女性起業家支援の取組についてを所管局から講義・質疑応答等、意見交換をしました。また、男女共同参画センター横浜を視察することで、本市における施策等の知見を共有しました。

<全体日程>

7月29日～8月7日 オンライン研修(自国)
8月12日 来日
8月13日～24日 研修・見学(東京・横浜)
8月25日～26日 振り返り・アクションプラン発表(横浜)
8月27日 帰国
9月26日 オンラインフォローアップ研修(自国)



横浜市からの講義



男女共同参画センター横浜視察



横浜市関係者と参加者一同



佐藤副市長と大野 JICA 横浜所長と参加者一同